

02 リバーサイドフェスティバル

- 【日 時】 平成 29 年 5 月 3 日（水）～5 月 5 日（金）
【場 所】 愛知県一宮市 138 タワーパーク
【内 容】 以下のとおり

毎年 5 月 3 日～5 日の 3 日間、愛知県一宮市にて開催される「いちのみやリバーサイドフェスティバル」に、今年も木曽地域から出展しました。

今年のテーマは「みんなで楽しもう木曽川の WA！」で、木曽川を通じて 3 つの（ワ）（木曽川をめぐる輪（ワ）、人と人の繋がり（ワ）、会場を訪れた人が驚く WOW（ワ）！）を体験できるような木曽川に親しみを持てるようなイベントが多く行われていました。今年は 3 日間を通して雨もなく、3 日間合計で 151,898 人（主催者発表）が来場したそうです。

今回も郡内事業者の皆様にご協力をいただき「木曽路の物産展」を実施しました（アルプス物産、木曽ごへ一本舗、ボン・プラン、ファーストグリーン、コバヤシ漆器店、木曽路ビール、道の駅賤母）。木曽広域連合としては、木工体験コーナー、木工品販売、木曽産材木工品の展示、天然水試飲コーナー、ウォーターコインゲームを通じた森林整備 PR 及び観光 PR を行いました。

木工体験ではひのき箸づくり体験を行い、お子様連れの方を中心に多くの方にご参加いただき 3 日間を通して 174 名（3 日 61 名、4 日 73 名、5 日 40 名）の皆さんに体験していただきました。（基金積立額：34,800 円）

特産品販売では、大桑村の「木挽の里」より木工製品をお借りして販売しました。また木曽産材の PR を兼ね、「木製ケロリン桶」を展示しましたが、写真撮影をする方、どこで売っているか訪ねる方など、好反応がありました（売上総額：33,360 円、内基金積立へ 2,825 円）。

皆さんにご好評をいただいているウォーターコインゲームでは、水槽に沈めたコップに見事コインが入ると、木曽の天然水のペットボトルをプレゼントしました。また、参加者全員に森林整備啓発のチラシを配布し取り組みの周知を図りました。参加者の皆さんは、水槽の中を不規則に動く一円玉の行方に参加者の皆さんは一喜一憂されており、3 日間で 589 名もの多くの方にご参加いただきました（基金積立額：17,676 円）。

展示コーナーでは、霧しなにご協力をいただき御嶽山から湧出る天然水の無料試飲を行い多くの方に木曽地域の美味しい水と豊かな自然を PR するとともに、木曽産材を使用した机・椅子を展示し、木工品の PR を図りました。また、観光パンフレットの無料配布を行いました。

天然水の試飲コーナーでは設置場所が休憩所の正面で 3 日間とも天気が良かった為、多くのお客様がサーバーの水で喉を潤していました。

平成 29 年度地域間交流事業

◎会場の様子



アルプス物産 (漬物)



アルプス物産 (おやき)



ボン・プラン (おやき)



ファーストグリーン (しいたけ)



コバヤシ漆器店 (塗り箸、小物)



木曾ごへー本舗 (五平餅)



木曾路ビール (地ビール販売)



道の駅 賤母 (地酒など特産品販売)



木工製品の販売（木挽きの里製品）



御嶽山の天然水の試飲コーナー



観光パンフレットコーナー



箸作り体験①



箸づくり体験②



ウォーターコインゲーム